

アジア太平洋の海上安全保障と日・米・中関係 座談会

広告



目覚ましい経済成長の波に乗り、アジア太平洋海域での急速な権益拡大を図り、海軍増強を進める中国。それに対し、日本や米国、東アジアの沿岸諸国は、同海域の安全保障を脅かすとして警戒感を強めている。米国が世界的な軍備再編で予算を見直し、逆に中国が海軍への予算を増やす中、近い将来、東アジアの海軍力のバランスはどう変化するのか、海上の安全保障は維持されるのか。日本・米国・中国の元海軍、海上自衛隊の指揮を執った方々にお集まりいただき、東アジア海域の安全保障に対する各国の基本姿勢や将来展望を聞いた。

深刻化する東アジアの海洋問題

半田 近年、南シナ海・東シナ海などでの中国海軍の行動が、沿岸諸国に脅威となっている。まず米国海軍の立場から、基本的な考えをお聞きしたい。

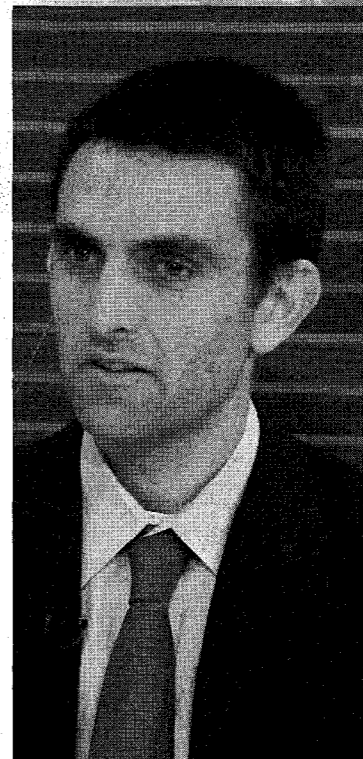
マクデビット 北朝鮮問題を除き、全ての東アジアの安全保障問題は海洋問題で、海軍領土問題の性格を持っている。私的意見だが、米国とこの地域の同盟国にとって最も大きな問題は、東アジアにおける海軍力のバランスの変化だ。中国の防衛力が高まり、防衛線がさらに沖へ張り出せば、それに釣り合う、機動力に優れた安全保障を同盟国に提供することが米国の責任だ。同盟国との関係を理解する最も良い方法は、その責任を分担すること。私たちは「役割と任務」といって、端的にいえば日本は盾、米国は槍(矛)の役割を担う。

香田 中国の今後の海洋活動に非常に関心がある。中国は20年前に比べ、おそらく数十倍も海軍に投資しており、10、20年後には相当大きな力を持つだろう。そうなる場合、現在のバランスは完全に崩れる。

半田 国益がぶつかったとき、軍事的バランスが取れていないとラテラ話し合いかできない。このままだと勢力逆転の可能性がある。2008年以降、新たな情勢の変化について、日米で政治的・軍事的対応が進んでいないことが懸念されるが、

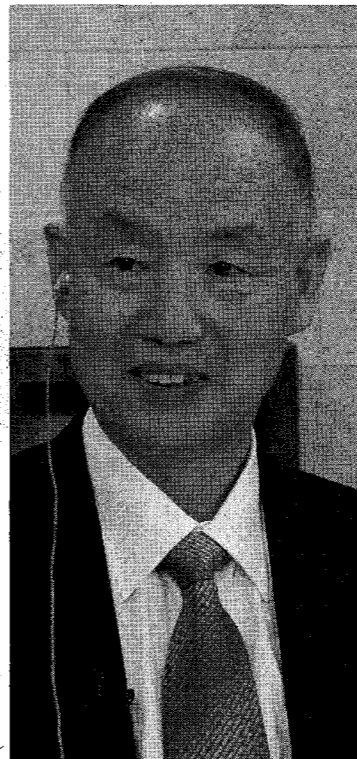
自由な海洋活動

出席者



CSIS・ハンダフェロー
ジャスティン・ゴールドマン氏

米海兵隊第15次調査隊員としてアフガニスタン、パキスタンで勤務。西アフリカ顧問。ラジャラトラム大学軍事研究員としてシンガポール国軍大学および海軍高等大学で指導に当たった。



中国国防大学
研究員

楊 毅氏

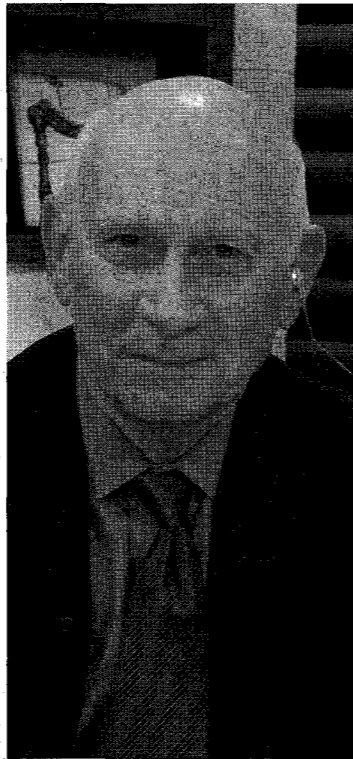
ヤン・イー 退役海軍少将。駐米大使館付武官を経て、2010年中国国防大学戦略研究所長。現在、研究員。国家安全保障・軍事戦略・国際政策の専門家。中国で最も影響力がある戦略思想家の一人。



海上自衛隊
退役海将

香田 洋二氏

こうだ・ようじ 護衛艦さわかゆき艦長、護衛艦隊司令部幕僚長。第30代護衛艦隊司令官を経て、統合幕僚会議事務局長。佐世保地方総監。第36代自衛艦隊司令官を歴任。2009年からハーバード大学・アジアセンターシニアフェロー。



米海軍分析センター上級フェロー
マイケル・マクデビット氏

退役海軍少将。空母戦闘群司令を含めて4度にわたり海上部隊の指揮を執る。米国防総省東アジア政策部長。CINCPAC戦略作戦政策部長。米国防大学学長を経て現職。



モデレーター
NPO法人
世界開発協力機構総裁
半田 晴久氏

はんだ・はるひさ 日本国際フォーラム理事、CSISパシフィックフォーラム理事、カンボジア王国政府顧問、在福岡カンボジア王国名誉領事、東南アジアテレビ局解説委員長。関たちはな出版代表取締役。

マクデビット オバマ大統領は昨年11月、アジアに注目した軍事力の再バランス計画を発表。その軍事予算の増加率を減らす計画は、アジア以外の地域に適用されるとしている。しかし、今後の議会の動向や大統領選挙の展開により変化する可能性はある。

香田 日本の年間防衛予算は5000億(約4兆円)。一方、米国は今後10年間で5000億(約40兆円)の軍事予算を削減し、さらに議会からも同額の軍事予算削減を求められている。

半田 海軍力を増強する中国海軍についてお話ししたい。

問題は、予算削減の中、日米でどう海洋での力のバランスを保つかだが、互いの新体制づくりの具体的な話し合いがなされていないし、調整するメカニズムがないことが一番の問題だ。

楊 中国の対外貿易による経済発展に、海の安全保障は不可欠。海軍力の増強は自国防衛の権利を行使するものだ。中国海軍は日本や米国に比べて遅れている。急速な成長ゆえに脅威と映るのだから、われわれ3カ国の任務は海軍大国として協力関係をつくることで、競争ではない。大切なのは能力ではなく、それをいかにどのような意図で使うかだ。

増強する中国海軍

半田 海軍力を増強する中国海軍についてお話ししたい。

海 相

半田 中国人の思しかし海軍欧米の理解

るのは。

楊 中国シナ海など民は政府は差は不自然ニケーションになれば安

半田 中

得られるよが必要では国の何が脅威は、中国のへ分らない感をつくっ

「A2」

半田 米の海軍力も取る外交戦Afloat Rea開している。マクデビ

りの効果をおうと努力半田 軍

るのが「A2」(Denial)と「A2/A1」略グループたもので、「B」だ。この撃能力を総考えるか。

半田 中「A」だと推進降、航空戦の能力を最

勤の保障確立を

半田 私は中国の大学も卒業したので中国人の思考も理解しているつもりだ。しかし海軍増強に関して、中国と日本や欧米の理解の間にはかなりギャップがある。

以降、尖閣領有を強硬に主張し始めたのも事実だ。難しいのは、建前の世界と現実の摩擦、この二つを同時に解決しなければならぬこと。日本の立場は変えておろし、これを重大問題にする時ではない。外交的・平和交渉で解決するしかない、いかなる軍事力行使も問題外で、一部の政治家の駆け引きに利用されてはならない。

相互協力の習慣をつくらう マクデビット氏

海洋のバランス保って香田氏

楊 中国国内は問題が山積みだし、東シナ海などでの中国の行動について、国民は政府は弱腰だと捉えている。この落差は不自然なほど大きい。他国とコミュニケーションを取り、互いの意図が明確になれば安心するのではないか。

半田 中国は米国を、米国は中国をどう見ているのか。

日米中の協力こそ相互の利益

半田 中国は米国を、米国は中国をどう見ているのか。

半田 海洋法をはじめ国境での紛争に備える日本の法律や国際法が整備されていない面が多い。

楊 中国の海洋での行動を、周辺諸国は高圧的に感じている。ある意味、意図は一晩で変わる。日本が一番心配なのは、中国の能力増強×意図の将来像が分からないこと。今後、話し合いで信頼感をつくらうことが重要だ。

楊 歴史的に釣魚島(尖閣諸島)が中国の領土であることは明らかだ。ただ今は3カ国とも景気回復などの困難に直面している。

半田 中国が国民の支持を得られるように、国民に対する啓発活動が必要ではないか。日本にとっては中国の何が脅威か。

半田 歴史的に、尖閣諸島が日本の領土であることは明らかですが、資源さえなければ何の問題もなかった。最後に皆さんの意見を。

半田 中国の海洋での行動を、周辺諸国は高圧的に感じている。ある意味、意図は一晩で変わる。日本が一番心配なのは、中国の能力増強×意図の将来像が分からないこと。今後、話し合いで信頼感をつくらうことが重要だ。

半田 歴史的に、尖閣諸島が日本の領土であることは明らかですが、資源さえなければ何の問題もなかった。最後に皆さんの意見を。

半田 中国の海洋での行動を、周辺諸国は高圧的に感じている。ある意味、意図は一晩で変わる。日本が一番心配なのは、中国の能力増強×意図の将来像が分からないこと。今後、話し合いで信頼感をつくらうことが重要だ。

半田 歴史的に、尖閣諸島が日本の領土であることは明らかですが、資源さえなければ何の問題もなかった。最後に皆さんの意見を。

半田 中国の海洋での行動を、周辺諸国は高圧的に感じている。ある意味、意図は一晩で変わる。日本が一番心配なのは、中国の能力増強×意図の将来像が分からないこと。今後、話し合いで信頼感をつくらうことが重要だ。

半田 歴史的に、尖閣諸島が日本の領土であることは明らかですが、資源さえなければ何の問題もなかった。最後に皆さんの意見を。

半田 中国の海洋での行動を、周辺諸国は高圧的に感じている。ある意味、意図は一晩で変わる。日本が一番心配なのは、中国の能力増強×意図の将来像が分からないこと。今後、話し合いで信頼感をつくらうことが重要だ。

半田 歴史的に、尖閣諸島が日本の領土であることは明らかですが、資源さえなければ何の問題もなかった。最後に皆さんの意見を。

半田 中国の海洋での行動を、周辺諸国は高圧的に感じている。ある意味、意図は一晩で変わる。日本が一番心配なのは、中国の能力増強×意図の将来像が分からないこと。今後、話し合いで信頼感をつくらうことが重要だ。

半田 歴史的に、尖閣諸島が日本の領土であることは明らかですが、資源さえなければ何の問題もなかった。最後に皆さんの意見を。

半田 中国の海洋での行動を、周辺諸国は高圧的に感じている。ある意味、意図は一晩で変わる。日本が一番心配なのは、中国の能力増強×意図の将来像が分からないこと。今後、話し合いで信頼感をつくらうことが重要だ。

半田 歴史的に、尖閣諸島が日本の領土であることは明らかですが、資源さえなければ何の問題もなかった。最後に皆さんの意見を。

半田 中国の海洋での行動を、周辺諸国は高圧的に感じている。ある意味、意図は一晩で変わる。日本が一番心配なのは、中国の能力増強×意図の将来像が分からないこと。今後、話し合いで信頼感をつくらうことが重要だ。

半田 歴史的に、尖閣諸島が日本の領土であることは明らかですが、資源さえなければ何の問題もなかった。最後に皆さんの意見を。

半田 中国の海洋での行動を、周辺諸国は高圧的に感じている。ある意味、意図は一晩で変わる。日本が一番心配なのは、中国の能力増強×意図の将来像が分からないこと。今後、話し合いで信頼感をつくらうことが重要だ。

半田 歴史的に、尖閣諸島が日本の領土であることは明らかですが、資源さえなければ何の問題もなかった。最後に皆さんの意見を。

半田 中国の海洋での行動を、周辺諸国は高圧的に感じている。ある意味、意図は一晩で変わる。日本が一番心配なのは、中国の能力増強×意図の将来像が分からないこと。今後、話し合いで信頼感をつくらうことが重要だ。

半田 歴史的に、尖閣諸島が日本の領土であることは明らかですが、資源さえなければ何の問題もなかった。最後に皆さんの意見を。

半田 中国の海洋での行動を、周辺諸国は高圧的に感じている。ある意味、意図は一晩で変わる。日本が一番心配なのは、中国の能力増強×意図の将来像が分からないこと。今後、話し合いで信頼感をつくらうことが重要だ。

半田 歴史的に、尖閣諸島が日本の領土であることは明らかですが、資源さえなければ何の問題もなかった。最後に皆さんの意見を。

半田 中国の海洋での行動を、周辺諸国は高圧的に感じている。ある意味、意図は一晩で変わる。日本が一番心配なのは、中国の能力増強×意図の将来像が分からないこと。今後、話し合いで信頼感をつくらうことが重要だ。

半田 歴史的に、尖閣諸島が日本の領土であることは明らかですが、資源さえなければ何の問題もなかった。最後に皆さんの意見を。

半田 中国の海洋での行動を、周辺諸国は高圧的に感じている。ある意味、意図は一晩で変わる。日本が一番心配なのは、中国の能力増強×意図の将来像が分からないこと。今後、話し合いで信頼感をつくらうことが重要だ。

半田 歴史的に、尖閣諸島が日本の領土であることは明らかですが、資源さえなければ何の問題もなかった。最後に皆さんの意見を。

半田 中国の海洋での行動を、周辺諸国は高圧的に感じている。ある意味、意図は一晩で変わる。日本が一番心配なのは、中国の能力増強×意図の将来像が分からないこと。今後、話し合いで信頼感をつくらうことが重要だ。

半田 歴史的に、尖閣諸島が日本の領土であることは明らかですが、資源さえなければ何の問題もなかった。最後に皆さんの意見を。

半田 中国の海洋での行動を、周辺諸国は高圧的に感じている。ある意味、意図は一晩で変わる。日本が一番心配なのは、中国の能力増強×意図の将来像が分からないこと。今後、話し合いで信頼感をつくらうことが重要だ。

半田 歴史的に、尖閣諸島が日本の領土であることは明らかですが、資源さえなければ何の問題もなかった。最後に皆さんの意見を。

半田 中国の海洋での行動を、周辺諸国は高圧的に感じている。ある意味、意図は一晩で変わる。日本が一番心配なのは、中国の能力増強×意図の将来像が分からないこと。今後、話し合いで信頼感をつくらうことが重要だ。

半田 歴史的に、尖閣諸島が日本の領土であることは明らかですが、資源さえなければ何の問題もなかった。最後に皆さんの意見を。

半田 中国の海洋での行動を、周辺諸国は高圧的に感じている。ある意味、意図は一晩で変わる。日本が一番心配なのは、中国の能力増強×意図の将来像が分からないこと。今後、話し合いで信頼感をつくらうことが重要だ。

半田 歴史的に、尖閣諸島が日本の領土であることは明らかですが、資源さえなければ何の問題もなかった。最後に皆さんの意見を。

半田 中国の海洋での行動を、周辺諸国は高圧的に感じている。ある意味、意図は一晩で変わる。日本が一番心配なのは、中国の能力増強×意図の将来像が分からないこと。今後、話し合いで信頼感をつくらうことが重要だ。

半田 歴史的に、尖閣諸島が日本の領土であることは明らかですが、資源さえなければ何の問題もなかった。最後に皆さんの意見を。

半田 中国の海洋での行動を、周辺諸国は高圧的に感じている。ある意味、意図は一晩で変わる。日本が一番心配なのは、中国の能力増強×意図の将来像が分からないこと。今後、話し合いで信頼感をつくらうことが重要だ。

半田 歴史的に、尖閣諸島が日本の領土であることは明らかですが、資源さえなければ何の問題もなかった。最後に皆さんの意見を。

半田 中国の海洋での行動を、周辺諸国は高圧的に感じている。ある意味、意図は一晩で変わる。日本が一番心配なのは、中国の能力増強×意図の将来像が分からないこと。今後、話し合いで信頼感をつくらうことが重要だ。

半田 歴史的に、尖閣諸島が日本の領土であることは明らかですが、資源さえなければ何の問題もなかった。最後に皆さんの意見を。

半田 中国の海洋での行動を、周辺諸国は高圧的に感じている。ある意味、意図は一晩で変わる。日本が一番心配なのは、中国の能力増強×意図の将来像が分からないこと。今後、話し合いで信頼感をつくらうことが重要だ。

半田 歴史的に、尖閣諸島が日本の領土であることは明らかですが、資源さえなければ何の問題もなかった。最後に皆さんの意見を。

協力的なパートナーシップ構築 楊氏 関係国同士の共同訓練で信頼 ゴールドマン氏 日・米・中でもっと対話を 半田氏

マクデビット 米国の立場は2点。まず尖閣諸島は現在、日本の行政的管轄の下にあるということ。2点目は、米国は公式に日中どちらの側にも立たないということ。「賢明な国家の指導者が、問題をうまく管理、制御してくれることを望む」というのが答えだ。

太平洋地域の安全のために

半田 歴史的に、尖閣諸島が日本の領土であることは明らかですが、資源さえなければ何の問題もなかった。最後に皆さんの意見を。

半田 歴史的に、尖閣諸島が日本の領土であることは明らかですが、資源さえなければ何の問題もなかった。最後に皆さんの意見を。

半田 歴史的に、尖閣諸島が日本の領土であることは明らかですが、資源さえなければ何の問題もなかった。最後に皆さんの意見を。

半田 歴史的に、尖閣諸島が日本の領土であることは明らかですが、資源さえなければ何の問題もなかった。最後に皆さんの意見を。

半田 歴史的に、尖閣諸島が日本の領土であることは明らかですが、資源さえなければ何の問題もなかった。最後に皆さんの意見を。

半田 歴史的に、尖閣諸島が日本の領土であることは明らかですが、資源さえなければ何の問題もなかった。最後に皆さんの意見を。

半田 歴史的に、尖閣諸島が日本の領土であることは明らかですが、資源さえなければ何の問題もなかった。最後に皆さんの意見を。

半田 歴史的に、尖閣諸島が日本の領土であることは明らかですが、資源さえなければ何の問題もなかった。最後に皆さんの意見を。

半田 歴史的に、尖閣諸島が日本の領土であることは明らかですが、資源さえなければ何の問題もなかった。最後に皆さんの意見を。

半田 歴史的に、尖閣諸島が日本の領土であることは明らかですが、資源さえなければ何の問題もなかった。最後に皆さんの意見を。

半田 歴史的に、尖閣諸島が日本の領土であることは明らかですが、資源さえなければ何の問題もなかった。最後に皆さんの意見を。

半田 歴史的に、尖閣諸島が日本の領土であることは明らかですが、資源さえなければ何の問題もなかった。最後に皆さんの意見を。

半田 歴史的に、尖閣諸島が日本の領土であることは明らかですが、資源さえなければ何の問題もなかった。最後に皆さんの意見を。

半田 歴史的に、尖閣諸島が日本の領土であることは明らかですが、資源さえなければ何の問題もなかった。最後に皆さんの意見を。

半田 歴史的に、尖閣諸島が日本の領土であることは明らかですが、資源さえなければ何の問題もなかった。最後に皆さんの意見を。

半田 歴史的に、尖閣諸島が日本の領土であることは明らかですが、資源さえなければ何の問題もなかった。最後に皆さんの意見を。

半田 歴史的に、尖閣諸島が日本の領土であることは明らかですが、資源さえなければ何の問題もなかった。最後に皆さんの意見を。

半田 歴史的に、尖閣諸島が日本の領土であることは明らかですが、資源さえなければ何の問題もなかった。最後に皆さんの意見を。

半田 歴史的に、尖閣諸島が日本の領土であることは明らかですが、資源さえなければ何の問題もなかった。最後に皆さんの意見を。

半田 歴史的に、尖閣諸島が日本の領土であることは明らかですが、資源さえなければ何の問題もなかった。最後に皆さんの意見を。

半田 歴史的に、尖閣諸島が日本の領土であることは明らかですが、資源さえなければ何の問題もなかった。最後に皆さんの意見を。

半田 歴史的に、尖閣諸島が日本の領土であることは明らかですが、資源さえなければ何の問題もなかった。最後に皆さんの意見を。